



10月2日 神仏合同 祭祀能舞 「務古津比賣命」



ゆづるは神社社報

発行所
弓弦羽神社社務所
〒658-0048
神戸市東灘区御影郡家2丁目9-27
(旧地名：弓弦羽ノ森)
TEL 078(851)2800
FAX 078(851)2803
URL=<http://www.yuzuruha-jinja.jp/>

印刷所
(株) マテックス
神戸市中央区南井町2丁目1-38

新年のご挨拶

宮司 澤田政泰

令和三年辛丑の新春を迎え、国運の隆昌ならびに皇室のご安泰はもとより、氏子崇敬者各位のご多幸、ご発展を心より祈念いたします。

昨年の始めより中国武漢より全世界に拡大しました新型コロナウイルスの猛威は、私たちの生活を一変させてしまいました。当社でも手水舎の柄杓は下げ流水でお手を清めていただく。授与所はビニールカーテンにて飛沫感染予防をし、各所に消毒用アルコールを置き常に手指の消毒が出来る様にする。職員はマスクを着用する。ご祈祷をお受けになる方にもマスクの着用をお願いする。等々対策をいたしました。

祇園祭の山鉦巡行、天神祭の船渡御と次々と中止となり、当社も三年ぶりの神幸祭を来年に延期といたしました。しかしながら、各社とも神事は厳粛に斎行された事は申すまでもありません。

例年十一月「七五三」には沢山の方にご参拝いただいておりますが、本年はコロナ対策で三密を避ける為、早めの九月よりの参拝をお願いいたします。

月に一度は氏神様にお参りしましょう。
新車は必ず交通安全祈祷にご参拝ください。

し、十一月の土日祝は参拝を予約制に、御殿に上がっていただく方の制限もさせていただきました。さらに、神社仏閣では三ヶ日に集中する初詣の分散をお願いして、例年は正月より授与する縁起物などを十二月からとするなど色々と対策を取っております。当社でも、三ヶ日の参拝は一方通行にし、拝殿前の鈴を外し、福火も焚かない事にいたしました。恒例の「鏡開き」「壽茶席」も取り止め、楽しみにされていた皆様方には申し訳ありませんが、来年にご期待下さい。

又、昨年の御鎮座一七〇年記念事業の凡そにつきましては、前号で記載いたしました。十月二日の夜に最後を飾る行事として、真言宗大本山「須磨寺」(管長・小池弘三)様のご協力を得て神仏合同・祭祀能舞「務古津比賣命」を上演いたしました。天候にも恵まれて拝殿を背景に幽玄の世界が広がり、上演が終わる頃には南天に満月が美しく輝き最高の舞台となりました。屋外とは言えコロナ感染防止の為、席数を三百より二百に減らしましたので、入場をお断りした方が沢山いらっしゃったのは残念でなりません。なんとか再演をしたいと思っております。

<p>御影一筋 お好み焼き ゆくくり</p> <p>御影本町4丁目5-10 078-821-5992</p>	<p>米工房 KOME&SAKE 高田屋</p> <p>0120-05-5138</p> <p>灘の地酒・ワイン 六甲ビール・こだわり焼酎 (山手幹線沿い・山側)</p>	<p>MAISON DECOR DESIGNER FABRICS MAISON DECOR メゾンデコール</p> <p>東灘区御影郡家1丁目25-12 クレイス御影1F PHONE 078-854-5810 FAX 078-854-5786 営業時間 AM10:30~PM6:30 水曜定休 美しい布のある暮らしを提案します</p>	<p>MIKAGE CLASE</p> <p>創業享和元年 御菓子司 虎屋吉末</p> <p>東灘区御影本町4丁目1-1 電話〇七八(八五二)二四四四</p>
<p>手づくり生活遊楽</p> <p>(協)御影市場(旨水館) (阪神電車 御影駅高架下) 神戸市東灘区御影本町4-11-10 TEL(078)841-2954 http://www.mikage-ichiba.com</p>	<p>おまかせください! のぼり 幕 法被 たすき 提灯 太鼓 その他祭礼用品</p> <p>株式会社 谷尾</p> <p>神戸営業所 神戸市兵庫区水木通6-3-4 TEL 078-575-7721 FAX 078-575-7621</p>	<p>BarBer MORIOKA</p> <p>床屋の技をご堪能ください。</p> <p>御影で創業100年、昔ながらの町の床屋です。 祖父の代から受け継いだ丁寧な施術でご奉仕致します。</p> <p>〒658-0045 神戸市東灘区御影本町4-7-11 TEL.078-854-0498</p> <p>●営業時間(土・日・祝 ご予約優先制) 平日 9:00~19:30 土日祝 8:30~19:00 ●定休日:毎週月曜日 第2・3火曜日 ●最寄駅:阪神御影駅南側 徒歩1分</p>	<p>御菓子司 虎屋吉末</p> <p>東灘区御影本町4丁目1-1 電話〇七八(八五二)二四四四</p>
<p>YAKINIKU RESTAURANT</p> <p>MIKAGE 高麗飯店</p> <p>東灘区御影郡家1丁目21-15 TEL(078)842-3319 FAX(078)842-3398</p>	<p>池尻石材工業</p> <p>一神戸支店一 神戸市東灘区御影本町4-12-28 御影旨水館内 電話 078-851-3400 http://butsuji-ikejiri.com/</p>	<p>カラオケ・スナック Live</p> <p>スナック 午後7時~午後11時30分 (日・祝 休み)</p> <p>神戸市東灘区御影本町4丁目12-7 電話 (078) 854-0499</p>	<p>現吉</p> <p>阪神御影 御影中町1丁目4-15 Tel 851-2695</p>
<p>SANYO AIR SERVICE CO.,LTD 地球規模の感動を届けたい</p> <p>神戸No.1の店舗ネットワーク SAS 三洋航空サービス</p> <p>http://www.travelsas.co.jp</p>	<p>御菓子司 常盤堂</p> <p>神戸市東灘区御影中町4丁目 電話 078(851)4677番代</p>	<p>めぐみ鍼灸院</p> <p>弓弦羽神社 北側 ☎ 078-822-2239 休診 日曜・祝日 めぐみ鍼灸院</p>	<p>総合レンタル衣裳 専門店</p> <p>ご婚礼・七五三・宮参り 成人式・卒業式・十三参り 弓弦羽神社指定店</p> <p>(株)スエヒロ衣裳 0798-33-1814 http://www.rental-suehiro.com/</p>
<p>清酒 白鶴</p> <p>時をこえ 親しみの心をおくる</p>		<p>辛口ひとすじ 菊正宗</p> <p>神戸・灘 菊正宗酒造株式会社</p> <p>菊正宗ホームページ http://www.kikumasamune.co.jp</p>	

天照大神・月讀命・建速須佐之男命 いわゆる三貴子の誕生がまったく違う 『記・紀』の世界

全国熊野会 鳥取県支部長

葦原神社 宮司 河合 鎮徳



『古事記』の場合

我々は天照大神、月讀命、須佐之男命の三神は、父であるイザナギの命の禊（みそぎ）のときにお生まれになったと考えています。左の目を洗われたときに天照大神が、右の目を洗われたときに月讀命が、鼻を洗われたときに須佐之男命が・・・と記憶しています。

では『日本書紀』はどのように三貴子の誕生を記述しているのでしょうか？

『日本書紀』の場合(口語訳)

『日本書紀』神代之卷上第五段に、イザナギの尊(みこと)とイザナミの尊(みこと)は相談をします。「私たちは大八洲国(おおやしまくに)や山川草木を生んだけど次は天下の主になる者を生もう。」ということになりました。このよ

うにして日の神をお生みになりました。この神が大日靈貴(おおひるめのむち)天照大神であります。「私たちの沢山の子の中でこのような靈妙な子は無かった。速やかに天上に送り天界の政事を授けよう。」と相談のあと送られました。次に月の神をお生みになりました。この神が月弓尊(つぐゆみのみこと)です。次に素戔嗚尊(すさのおのみこと)をお生みになりました。と本文には書かれています。そして、『日本書紀』神代上第五段は「一書群」が十一例続きます。

今回のまとめとして

『古事記』と『日本書紀』の記述がなぜ異なるのでしょうか？その編纂態度とはなんだろうかと疑問を持ちますね。そんな中で、『日本書紀』編纂千三百年素戔嗚尊の事績を辿る」と題して、国学院大学准教授 渡邊 卓氏は京都の八坂神社全国清々会講演集(令和二年十月刊行)で次のように示されています。

抜粹引用・『日本書紀』第五段で、イザナギ・イザナミの

前に刊行されました。『日本書紀』をはじめとする「正史」についてきめ細かく論じられています。今の歴史学会が左に大きく偏っていて、参考文献にしても主義主張が違えば取り上げない研究者や出版物が多い中「左右の文献にも丁寧である」態度が立派だと思えます。

むすび

私たちにとって大切な神様。とりわけ天照大神をはじめとする三貴子の神の誕生について『古事記』と『日本書紀』の記述がまったく違います。この『記・紀』をしつかり読み比べをして、自分なりの神道感を作り上げたいものであります。

二神は(沢山の)神を生み、その役目を終えます。二神による出生は本書のみが伝えるもので、一書の二〜十は火神の出生によるイザナミの死、一・十一はイザナギの名しか記していません。
『古事記』では、イザナギが一神で「みそぎ」によって「三貴子」が生まれています。つまり『日本書紀』が描く天照大神をはじめとする神の出生については正統であるべき本書の伝承が他伝承よりも特異と言うことになります。『日本書紀』本書は二神による神生みを伝え、イザナミの死を語らない理由は『日本書紀』が陰陽思想に基づいて書かれていることと関係します。男神たるイザナギを「陽神」を「かみ」、女神たるイザナミを「陰神」めかみ」とも称し(中略)『日本書紀』の冒頭も「古(いにしえ)に天地(あめつち)未(いま)だ割(わか)れず、陰陽(めを)分れざれし時・・・」と、天地の起(こ)りを陰陽思想に基づいて語り出します。陰陽思想は、どちらかが失われても成り立たないため、第五段本書ではイザナミの死を語らないと考えます。

渡邊准教授は、本文冒頭の陰陽の記述と合わせ、男女の二神が揃わないことには全てが生まれえないという陰陽思想で『日本書紀』は書かれているという論であります。

『日本書紀』をもっと知りたい方のために入手しやすい本を紹介します。『六国史』遠藤慶太著中公新書です。四年



※1 「一書に曰く(い)つしまにいわく・あるふみにいわく」とは？
『日本書紀』の特徴として、まず本文があり、その本文にかかわる事象について「ある書物にはこのように書いてありますよ」と丁寧な事例を挙げています。

弓弦羽神社の扁額の話

扁額(へんがく)とは、建物の内外や門・鳥居等の高い位置に掲出される額の事です。当社では、鳥居・手水舎・四阿と拝殿に掲げられております。その中で、今回は拝殿の扁額についてふれてみたいと思います。

まず一つは、拝殿の正面「弓弦羽神社」社名の扁額です。これは、昭和三十四年に菊正宗酒造が創業三百年を記念して、豊一豊大の「昔の酒蔵の様子を描いた絵馬」と一緒に奉納された物です。絵馬は絵馬堂に掲げられておりましたが、残念ながら平成七年の阪神淡路大震災の時に倒壊した絵馬堂の下敷きとなり壊れてしまいました。



もう一つは拝殿の奥にある平沼騏一郎揮毫の「天壤無窮」の扁額です。

『日本書紀』の天孫降臨の段で天照大神が孫の瓊瓊杵尊らに下した三大神勅(天壤無窮・宝鏡奉齊・斎庭の稲穂)の一つから取った言葉で、「葦原千五百秋瑞穂の国は、是、吾が子孫の王たるべき地なり。爾皇孫、就でまして治らせ。

行矣。宝祚の隆えまさむこと、当に天壤と窮り無けむ」の最後の部分です。意味は皇孫(天照大御神の孫)瓊瓊杵尊およびその子孫が君主となつて日本を治めることは、神の意志に基づくものであるとし瓊瓊杵尊の曾孫磐余彦が神武天皇として即位して以来、その地位が皇室によって受け継がれ日本の國は永遠に栄えるという事です。日本の国体を著す言葉として戦前はよく使われておりました。私は、何故この扁額が掲げられているのか長い間、疑問でした。しかし先日、祖父の「祝詞私集」の中に由来を見つけました。皇紀二千六百年(昭和十五年)を佳節とし、御影在住の実業家「前川清二」氏が、本籍を御影に移し弓弦羽神社の氏子となった神恩に感謝し奉納した物です。戦後、平沼騏一郎氏が戦犯決定の時に拝殿より取り下げましたが、祖国独立の後に再び掲げたとの事でした。何故、平沼騏一郎氏の揮毫かの理由は判りませんが、氏は昭和十四年に総理大臣であったからと思われれます。いずれにしても、今年、日本書紀編纂千三百年にあたり判明したのは不思議な御縁だと思っております。



令和二年下半期日記抄

- 七月 一日 月次祭
- 十九日 夏祭・崇敬会大祭
- 参列 三十五名
- 八月 一日 月次祭
- 十六日 神社庁神戸市支部東灘部会 先賢慰霊祭 於：三王神社 宮司 職員 出席
- 九月 一日 月次祭
- 十月 一日 月次祭
- 二日 神仏合同 祭祀能舞
- 「務古津比賣命」上演
- 十一月 一日 月次祭
- 二十二日 責任役員会
- 二十三日 神社庁神戸市支部東灘部会 於：本住吉神社 宮司出席
- 二十八日 総代・青年会合同会議
- 十二月 一日 月次祭
- 十二日 年未年始打合せ
- 神道政治連盟時局講演会 於：舞子ビラ 宮司出席
- 三十一日 年越「大祓」・除夜祭

10月2日 「務古津比賣命」より



乙来賓 久本市長 御挨拶

主な取り止め行事

- 八月 崇敬会研修旅行 熊野三山一泊二日
- 九月 兵庫県神社関係者大会 神幸祭・稚児社参
- 十月 総代・青年会忘年懇親会
- 十二月 月釜
- 九月 香道泉山御流
- 十月 小笠原流煎茶道
- 十二月 裏千家 守谷宗礼

